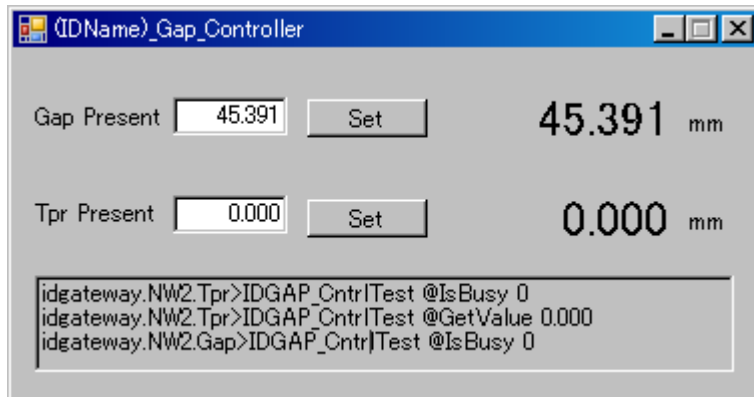


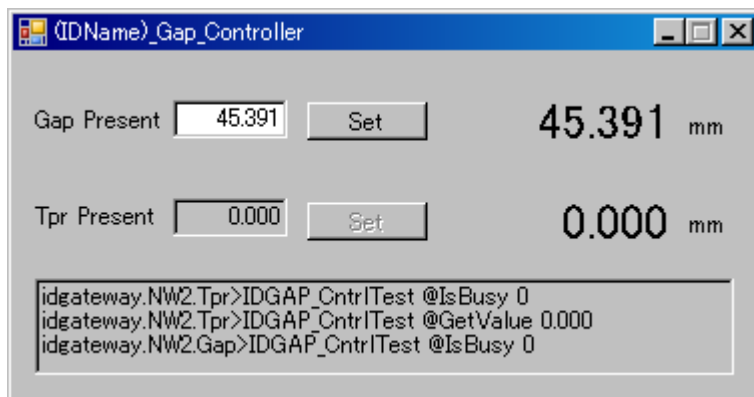
ID 制御標準 GUI 取扱説明書

1. GUI イメージ

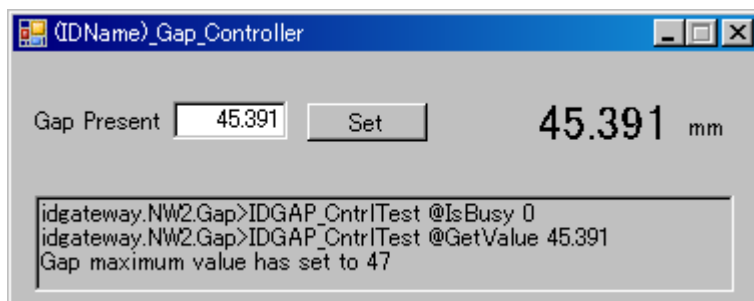
(パターン 1) ギャップとテーパーそれぞれの変更が可能



(パターン 2) ギャップの変更が可能、テーパーは現在値の確認のみ可能



(パターン 3) ギャップのみ変更が可能 (テーパーの参照をおこなわない)



2. 機能説明

- ・ギャップ、テーパーそれぞれについて、現在値の確認と変更ができる（パターン1）
- ・ギャップとテーパーは同時に動かすことはできない
- ・テーパーについて、変更不可にすることができる。（パターン2）
- ・テーパーの値が0の場合にのみギャップ変更を可能にすることができる
- ・テーパーを GUI から除外しギャップのみを対象とすることができる（パターン3）
- ・ギャップもしくはテーパー変更時の値の範囲チェックについて

以下の2つのチェック方法からいずれかを選択する。（通常は（1）の方法でおこなう）

（1）idgateway I/O Client で設定・管理されている最大値、最小値を使用してチェックをおこなう。

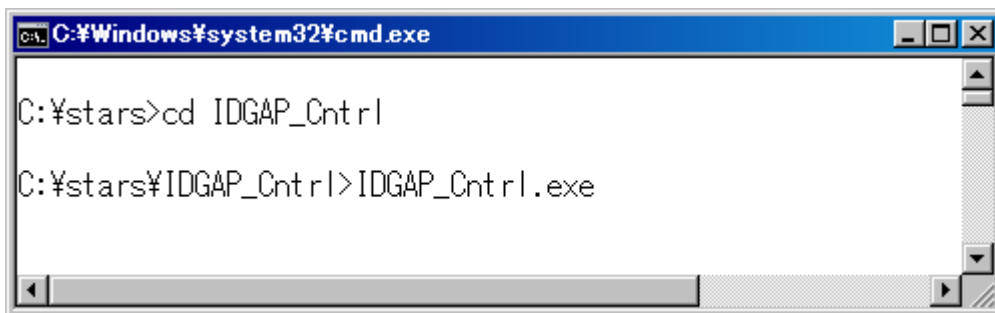
あるいは、

（2） idgateway I/O Client の設定を無視して、GUI プログラムのプロファイルの最大値、最小値を使用してチェックをおこなう。

3. 実行方法

- ・IDGAP_Cntrl.exe を実行する。

起動フォルダは、IDGap_Cntrl.exe が存在するフォルダと同じとする。



4. セットアップ

- ・ 設定ファイル「IDGAP_Cntrl.ini」を編集する
- ・ STARS 認証キーファイルを STARS サーバライブラリフォルダにコピーする。

設定ファイル(IDGAP_Cntrl.ini)

- ・ 設定例

```
-----  
Title = NW2_Gap_Controller  
Server = localhost  
GapItemName = Gap  
NodeName = IDGAP_Cntrl  
GapControllerNode = idgateway  
GapNode = idgateway.NW2.Gap  
TprNode = idgateway.NW2.Tpr  
ShowAlert=1  
TprUse = 1  
TprReadOnly = 0  
GapMovableWhenTprZero=0  
GapMaxNode=idgateway.NW2.Gap.LimitMaximum  
GapMinNode=idgateway.NW2.Gap.LimitMinimum  
TprMaxNode=idgateway.NW2.Tpr.LimitMaximum  
TprMinNode=idgateway.NW2.Tpr.LimitMinimum  
GapMax = 0  
GapMin = 0  
TprMax = 0  
TprMin = 0  
-----
```

- ・ 設定内容

Title	当 GUI のタイトルバーに表示される文字列
Server	STARS サーバのホスト名もしくは IP アドレス
GapItemName	当 GUI の Gap ラベルに、＜当プロパティ値＞+” Present”を表示する。 当プロパティが設定されていない場合のデフォルト値は”Gap “となる。
Nodename	当 GUI プログラム自身の STARS ノード名
GapControllerNode	(idgateway の) STARS ノード名
GapNode	Gap にアクセスするための (idgateway の) STARS ノード名
TprNode	Tpr にアクセスするための (idgateway の) STARS ノード名 TprUse≠1 (テーパーを GUI から除外する) の場合は省略可能
ShowAlert	1 を設定する場合、idgateway から以下の通知があった場合に、メッセージウィンドウ

を表示する。

- ・ Gap あるいは Tpr について最大値、最小値の変更があった場合
- ・ Gap あるいは Tpr に対して変更指示コマンドを送ってエラーがあった場合

TprUse	1 を設定する場合、テーパーを GUI に含める（パターン 1、2）
	1 以外の値を設定する場合は、テーパーを GUI から除外する（パターン 3）
TprReadOnly	1 を設定する場合、テーパーについて変更不可とし現在値の確認のみを可能とする（パターン 2）
	1 以外の値を設定する場合は、テーパーの変更を可能とする（パターン 1）

GapMovableWhenTprZero

- 1 を設定する場合、テーパーの値が 0 でもギャップの変更を可能とする
- 1 以外の値を設定する場合は、テーパーの値が 0 ならばギャップ変更を不可とする

以下の 4 項目は、「(1) idgateway I/O Client で設定・管理されている最大値、最小値を使用してチェックをおこなう」を選択する場合に指定する。指定しない場合は先頭に#（シャープ）をつけてコメント化する。

GapMaxNode	Gap の最大値を取得するための (idgateway の) STARS ノード名
GapMinNode	Gap の最小値を取得するための (idgateway の) STARS ノード名
TprMaxNode	Tpr の最大値を取得するための (idgateway の) STARS ノード名
TprMinNode	Tpr の最大値を取得するための (idgateway の) STARS ノード名
TprUse≠1（テーパーを GUI から除外する）の場合は、TprMaxNode と TprMinNode は省略可	

以下の 4 項目は、「(2) idgateway I/O Client の設定を無視して、GUI プログラムのプロファイルの最大値、最小値を使用してチェックをおこなう」を選択した場合に参照される。

「(1) idgateway I/O Client で設定・管理されている最大値、最小値を使用してチェックをおこなう」を選択する場合は 0 を設定する。

GapMax	GapMaxNode と GapMinNode が指定されていない場合、Gap に設定可能な最大値
GapMin	GapMaxNode と GapMinNode が指定されていない場合、Gap に設定可能な最小値
TprMax	TprMaxNode と TprMinNode が指定されていない場合、Tpr に設定可能な最大値
TprMin	TprMaxNode と TprMinNode が指定されていない場合、Tpr に設定可能な最小値
TprUse≠1（テーパーを GUI から除外する）の場合は、TprMax と TprMin は省略可	